

2022年12月28日
関電ファシリティーズ株式会社

施工管理技術検定の実務経験不備について

2022年12月20日 関西電力株式会社（以下、関西電力とする）のプレス発表のとおり、関西電力が同社第三者委員会から、施工管理技術者検定の実務経験要件の不備に関する調査報告書を受領しております。

調査の結果、関西電力グループ全体で在籍者180名、退職者17名の資格不備者が確認されており、このなかには、実務経験要件についての理解不足等により、所定の実務経験を充足していない状況で検定を受験したと判定された当社従業員3名が含まれております。

当該従業員が施工管理技士の資格者として、配置した実績が確認され次第該当するお客さまには当方よりご連絡を差し上げるようにいたします。お客さまをはじめ関係者の皆さまには多大なるご心配、ご迷惑をおかけすることとなり心より深くお詫び申し上げます。

当社は本件を真摯に受け止め、今後は、関西電力第三者委員会の提言に基づき、既に実施している再発防止策をさらに充実させるとともに、二度とこのような事態を発生させないよう全社を挙げてコンプライアンス体制の整備に努めてまいります。

以上

[添付資料]

関西電力 第三者委員会 調査報告書（2022.12.20）

https://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2022/pdf/20221220_1j.pdf